



## 地域活動スタート促進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R9 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 1 学びを伸ばす(人材力) 政策 [ 3 多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現 ]				関連する県の計画等		[ 福井県県民社会貢献活動推進計画(第2次改訂版) ]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
<p>本県のボランティア行動者率が減少している。特に、若い世代のボランティア行動者率が低く、全国最下位となっている。</p>						<p>社会生活基本調査                      ボランティア行動者率 32.2% (H28) ⇒ 21.7% (R3) 全国11位                      若い世代(15~24歳) 18.9% (H28) ⇒ 5.5% (R3) 全国最下位</p>						
[事業目的]												
<p>令和3年の社会生活基本調査において、若い世代(15歳から24歳)のボランティア行動者率は全国最下位になっており、将来の福井県を支える若者たちの行動者率を上げる必要がある。「情報が無い」「一緒に活動する仲間がいない」との理由が多いことから、認知関心を高めるとともに、若者が魅力を感じる活動の企画づくりを支援する。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 若者の地域活動スタート事業補助金                      県内で社会貢献活動を行う個人および団体が、若者の参加を募って実施する活動                      対象経費：活動経費のうち、若者の参加に要する経費                      ・若者向けボランティア活動の企画、広報費(ボランティア活動者募集にかかった経費)                      ・食糧費(参加者への弁当・飲み物)、交通費、ボランティア保険料 など                      要件：ボランティア活動の運営者として県内在住の10代・20代が20人以上参加すること                      補助額：上限10万円(1グループ) 補助数：10グループ</p> <p>(2) デジタル地域通貨の活用によるボランティア活動への参加促進                      (1)の補助事業者または県・県社協等が主催するボランティア活動の参加者にデジタル地域通貨を付与</p>												
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 75万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくい県民活動・ボランティアセンター運営事業(役割分担) ふくい県民活動・ボランティアセンターにおいて県民の社会貢献活動について相談					
市町との連携状況						他県の状況						

## 地域活動スタート促進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算	事業開始年度	R5 年度	事業終了予定年度(見直し年度)	R9 年度
事業実施方法	補助							■ 補助金		経過年数		
補助率	定額							□ その他		2 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,262				2,262							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移				1,709	2,262	・情報発信事業の廃止 ・ふくいはびコインの活用による事業費増						
2月現計予算額の推移				1,709								
決算額の推移												
前年度までの主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	ボランティア行動者率 (目標) 実績			-	-	(34.0%)	(34.0%)	令和9年度末：34% (福井県県民社会貢献活動推進計画) ※年度ごとの成果指標の目標は設定していない				
活動指標	補助事業による若者の参加者数 (目標) 実績			(200) 229	(200)	(200)	(200)	20人×10件 ※令和5年度末見込 7件交付決定うち4件実績報告 169名参加 残り3件×20名=60名 (合計229名見込み)				
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
補助事業による若者のボランティア活動参加者は目標を達成 目標：200名 → 見込：229名 (令和5年度末時点)				補助金の要件であるボランティア活動者20人を集めることが困難であり、利用しづらいという声があったことから、ふくいはびコインを活用することにより、さらなる活動者の掘り起こしを図る。				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

## ふくい若者フォーラム運営支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R1 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	委託											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 1 学びを伸ばす(人材力) ] 政策 [ 3 多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現 ]					関連する県の計画等		[ ふくい創生・人口減少対策戦略 ]				
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
北陸新幹線福井・敦賀開業を見据え、まちづくりの次世代のプレーヤーとなる若者がやりたいことにチャレンジできる環境をつくる						国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口2040年」20-39歳の割合 福井17.8%、石川19.3%、富山17.6%、全国19.4%						
[事業目的]												
若者主体の若者を応援する組織をつくり、若者がやりたいことに思いきりチャレンジできる環境をつくる。 また、若者の活動交流拠点を「見える化」し、日常的な交流を促進することにより、若者の自発的な活動を活発化する。												
[事業内容]												
(1) 「ふくい若者フォーラム」の運営支援・「ふくい若者ステーション」の認定 ・若者による地域づくり活動のリーダー層からなる若者の地域活動応援組織「ふくい若者フォーラム」の運営経費を支援 ・地域で活動する若者の交流拠点となっているコワーキングスペースやカフェ等を「ふくい若者ステーション」として認定  (2) 若者の意見交換・人材育成イベント「ふくい若者ミライ会議」の開催 ・ふくい若者フォーラム主催で、地域で活動する若者の意見交換、人材育成を行う「ふくい若者ミライ会議」を開催 (前年度ミライ会議の参加者の意見を反映し、今年度の会議に反映する) ・ミライ会議で得られた若者の意見を分析し、次年度の若者フォーラムとしての支援事業を検討  (3) 「ふくい若者ステーション」の機能強化 ・ふくい若者ステーションの運営者が若者をターゲットにした交流会を行い、若者同士の交流を通して新たな活動を創出												
[受益者] 福井県内の若者(18歳~39歳)						[想定される受益者数] 16万人						
前事業の有無・実績						関連事業の有無・役割分担						
<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 若者チャレンジ応援プロジェクト事業 (実績) 若者チャレンジクラブ登録者数 1,085名 若者チャレンジプランコンテスト 活動55プラン実施 若チャレ祭援隊・盛り上げ隊実施 68回参加825名						<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						
市町との連携状況						他県の状況						

## ふくい若者フォーラム運営支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内		部局名	未来創造部	課名	県民協働課		課長名	坂上 寿浩		
事業主体	県			事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	R1 年度	事業終了予定年度(見直し年度)	R8 年度		
事業実施方法	委託							R1 年度							
補助率	—							経過年数 6 年							
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,140						1,140								
[予算額の推移等] (単位：千円)															
区 分			2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移			1,132	1,436	1,265	1,140	1,140								
2月現計予算額の推移			1,132	1,436	1,265	1,140									
決算額の推移			1,121	1,436	1,265										
前年度までの主な増減理由		R3：ふくい若者ミライ会議開催回数の増 ふくい若者ステーションの機能強化経費（運営者向け研修）の増 R4：ふくい若者ステーションの機能強化経費（運営者向け研修）の減 ふくい若者ステーションの機能強化経費（交流会）の増 R5：「ふくい若者フォーラム」の運営支援経費（COTミーティング）の減													
[成果指標等の推移]															
区 分			2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	新たにチャレンジに取り組んだ若者	(目標)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	ふくい若者ミライ会議の参加者で県民ワクワクチャレンジプランコンテストに応募した若者の数（年1人以上）					
		実績	5	3	3	1									
活動指標	ふくい若者ミライ会議の開催数	(目標)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	年1回開催					
		実績	1	3	2	1									
[事業の評価]															
前年度の実績・成果指標等の定量的評価					実績を踏まえた令和6年度の変更点					事業評価					
[成果指標]目標を達成 ・ふくい若者ステーション交流会を行い、若者フォーラムのネットワークの参加者を増加(10/1) [活動指標]目標を達成 ・ふくい若者ミライ会議の開催（10/15）参加者29名					引き続き、若者同士の交流を促進し、若者がやりたいことに思いきりチャレンジできる環境づくりを推進					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
										<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
										<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 県民ワクワクチャレンジ応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩					
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 R1 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年度) R8 年度	坂上 寿浩					
事業実施方法	直営、委託															
補助率	—															
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ 1 学びを伸ばす(人材力) ] 政策 [ 3 多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現 ]					関連する県の計画等		[ ふくい創生・人口減少対策戦略 ]								
[解決すべき問題・課題]  北陸新幹線福井・敦賀開業を見据え、まちづくりの次世代のプレーヤーとなる若者がやりたいことにチャレンジできる環境をつくる						[問題・課題を表す客観的データ]  総務省「R3社会生活基本調査」まちづくり行動者率 福井12.1%(5年前から5.8%減) 石川10.6% 富山9.5% 全国7.4%										
[事業目的]  福井を活性化しワクワクするようなチャレンジに取り組む活動を応援する。																
[事業内容]  様々な女性や若者、NPOなどが行う福井の活性化につながる活動を公募し、公開プレゼンテーションによる審査会を開催、採択された活動に対し資金提供を行う。また、審査会を公開プレゼンテーションすることで、県民全体でチャレンジする女性や若者、NPOの活動を応援する機運を高める。 (1) 支援金 【300万円枠×1件】、【100万円枠×4件】、【50万円枠×4件】、【20万円枠×10件】 総額1,100万円 (2) 採択方法 公募によりプランを募集、公開プレゼンテーション審査会で採択プランを決定 (3) 審査会 7名：まちづくり、事業計画、行政、NPO中間組織、若者代表、女性代表、学生 など (4) 県外・県内への広報 募集および審査過程を広く県民をはじめ全国に周知し、県全体でチャレンジを応援する機運を醸成するため、SNS広告の広報活動ならびに公開プレゼンテーション審査会のインターネットライブ配信(YouTube)および視聴者投票を実施 (5) プラン実行支援 事業の計画立案・実施にあたって、参加者に県内の地域事業者がマネタイズ、事業構築、情報発信方法指導などを行い、プランの実現と企業との接点作りを支援する また、事業実施へのノウハウを広めるための講座を開催し、プラン実施のハードルを下げ潜在的な応募者の掘り起こしを行う																
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 75万人										
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 若者チャレンジ応援プロジェクト事業 (実績) 若者チャレンジクラブ登録者数 1,085名 若者チャレンジプランコンテスト 活動55プラン実施 若チャレ祭援隊・盛り上げ隊実施 68回参加825名					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況										

## 県民ワクワクチャレンジ応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度	事業終了予定年度(見直し年度)	R8 年度
事業実施方法	直営、委託									R1 年度		
補助率	—									経過年数 6 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	15,045				15,045							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移	12,028	13,027	11,716	14,915	15,045	実行支援の相談件数の増加に伴い、メンターを6人から9人に増員						
2月現計予算額の推移	11,328	12,427	11,716	14,915								
決算額の推移	10,935	12,381	11,437									
前年度までの主な増減理由	R2:生涯学習・文化財課から「地域の宝」づくり支援事業(1,000千円)が令和2年度に移管されたため、NPO枠支援金に増額 R3:公開プレゼンテーション審査会のオンライン配信費用追加 公開プレゼンテーション審査会不採択プランの実行支援費用追加 R4:クラウドファンディングの手数料費用削除 県内SNS(Facebook, インスタグラム)Web広告掲載料追加 R5:300万円コース追加、県外(Facebook, インスタグラム)Web広告掲載料追加											
[成果指標等の推移]												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	地域活性化に取り組む若者グループ数 (目標) (120) 実績 120	(130) 137	(140) 145	(150) 154	(160)	(160)	(160)	目標 18件の考え方 ワクワクチャレンジプランコンテストの採択 8件 不採択のうちプラン実現に向けた実行支援 10件				
活動指標	「ちょい足し」応援する活動数 (目標) (18) 実績 16	(18) 26	(18) 20	(18) 31	(18)	(18)						
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
[成果指標]目標を達成 [活動指標]目標を達成 採択数：19件 実行支援：12件(不採択)				採択数や実行支援の増加に伴い、多くの相談また多様な業種に対応できるようメンターを増員				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 福井の若者「ふくいチャレンジャー」応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩							
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R4 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度						
事業実施方法	直営、委託																	
補助率	—																	
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 1 学びを伸ばす(人材力) ] 政策 [ 3 多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現 ]					関連する県の計画等		[ ふくい創生・人口減少対策戦略 ]										
[解決すべき問題・課題]  北陸新幹線福井・敦賀開業を見据え、まちづくりの次世代のプレーヤーとなる若者がやりたいことにチャレンジできる環境をつくる						[問題・課題を表す客観的データ]  ○国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口2040年」20-39歳の割合 福井17.8%、石川19.3%、富山17.6%、全国19.4% ○県内の大学進学者のうち、約70%が県外進学(福井へのUターン率は約30%)												
[事業目的]  県内でチャレンジしている若者・これからチャレンジをしたいと考えている若者を応援し、変化や失敗を恐れずチャレンジすることができる“ワクワクドキドキ”する福井県を目指す。																		
[事業内容]  (1) ヒトづくり 慶應義塾大学SFC研究所と連携した仮想大学「エキセントリック・カレッジふくい」を開設し、地域のリーダーとなる人材を育成 (大学教授や企業社長などの講師による講義、フィールドワークを実施) (2) ツナガリづくり ・チャレンジ応援コーディネーターを2名を追加採用(計3名) ・「企業内チャレンジ応援ディレクター(C・COD)」を募集し、県内企業による地域活動の応援を実施 (3) バづくり ・県内各地で小規模なツナガリづくりイベント(ふくい若者交流会)を開催 ・「若者ステーション」等で若者チャレンジ相談室を定期的実施 (4) ハッシン 「若者情報発信局」によるYouTube、SNS(フェイスブック、インスタグラム)による情報発信 (5) チャレンジ応援チーム活動費 チャレンジ応援チーム員が「ふくいチャレンジャー」との面談・取材を実施																		
[受益者] 福井県内の若者(18歳~39歳)						[想定される受益者数] 16万人												
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)										
市町との連携状況						他県の状況												



## 福井の若者「ふくいチャレンジャー」応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算	事業開始年度	R4 年度	事業終了予定年度(見直し年度)	R7 年度
事業実施方法	直営、委託							□ 補助金		経過年数		
補助率	—							□ その他		3 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	26,385				26,385							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移			13,723	16,792	26,385	チャレンジ応援コーディネーター（地域おこし協力隊）の2名追加採用による増						
2月現計予算額の推移			13,423	16,792								
決算額の推移			12,826									
前年度までの主な増減理由	R5：チャレンジ応援コーディネーターを1名採用											
[成果指標等の推移]												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	広報または情報発信した若者の数			(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	Facebook, Instagram, TikTok, YouTube、広報誌等により、地域で活動する様子や地元イベント等を情報発信する若者の数			
活動指標	若者関連イベントの開催数			(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	ふくい若者交流会を12回実施			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
・Facebook、Instagram、TikTok、YouTube、広報誌などで県内若者の地域活動やイベント実施に関する情報を発信し、成果指標を達成 ・首都圏在住ふくい若者交流会や夢を語る動画撮影会、若者チャレンジ応援相談室など若者関連イベントを12回実施し、活動指標を達成				若者同士のツナガリをさらに促進するため、「チャレンジ応援コーディネーター（地域おこし協力隊）」を2名追加採用				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

## 職場の出会い応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H27 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度) R6 年度	坂上 寿浩
事業実施方法	直営										
補助率	—										
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ 1 学びを伸ばす(人材力) ] 政策 [ 4 希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援 ]				関連する県の計画等		[ 子ども・子育て支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略 ]				
[解決すべき問題・課題]  未婚化・晩婚化の進行、出会いの機会の創出						[問題・課題を表す客観的データ]  ・平均初婚年齢の上昇 男性30.5歳 女性29.0歳 ・職場や仕事を通じて結婚した夫婦の割合 21.4% (厚生労働省出生動向基本調査(令和3年度))					
[事業目的]  未婚化・晩婚化が進行していることから、より一層の若者の出会いの応援が必要であるため、「ふくい結婚応援企業」を登録し、企業内で従業員の結婚を応援する「職場の縁結びさん」の設置等により、職域での縁結び活動を拡大。また、ふく恋法人会員制度を設け、「ふくい結婚応援企業」の従業員に周知することで、新規登録を促進											
[事業内容]  ①「ふくい結婚応援企業」の登録  ②企業内で従業員の結婚を応援する「職場の縁結びさん」を設置する。1企業に1名以上配置 (ア) 対象者：30～40代後半の既婚者 (イ) 役割：①県から送付されるメールマガジンなどの婚活イベント情報を、社内の若手従業員に提供 ②複数企業の職場の縁結びさん同士が連携し、交流会等を開催 ③お見合い相手の紹介											
[受益者] 20～49歳の独身男女						[想定される受益者数] 10万人(R2年国勢調査)					
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担  <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 若手社員の交流推進事業 (役割分担)  本事業で「ふくい結婚応援企業」を増やし、若手社員の交流推進事業で企業間交流を促進する。					
市町との連携状況	市町主催事業を企業へ情報提供					他県の状況  ・生涯未婚率(R2年総務省・国勢調査) 福井県 男性23.36%(3位) 女性12.12%(1位) 全国 男性28.25% 女性17.81% ・平均初婚年齢(R4年厚労省・人口動態統計) 福井県 男性30.5歳(15位) 女性29.0歳(4位) 全国 男性31.1歳 女性29.7歳 ・婚姻率(R4年厚労省・人口動態統計) 福井県 3.8(14位) 全国 4.1					

## 職場の出会い応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度				
事業実施方法	直営							□ 補助金								
補助率	—							□ その他								
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	286	190			96	地域少子化対策重点推進交付金（こども家庭庁）										
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>																
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移		386	286	286	286	286										
2月現計予算額の推移		386	286	286	286											
決算額の推移		151	29	5												
前年度までの 主な増減理由	R2：ふくい結婚応援企業統一ロゴマーク作成委託業務の完了に伴う減															
[成果指標等の推移]																
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	交流人数	(目標) (2,400)	(500)	(400)	(400)	(3,000)	(3,000)	(3,000)	ふくい結婚応援企業における企業間交流会等参加人数 (令和5年度実績は12月末時点) ※コロナの影響を考慮し3～5年度は目標を見直し							
		実績 136	143	481	1,089											
活動指標	ふくい結婚応援企業登録数	(目標) (400)	(450)	(450)	(450)	(500)	(500)	(500)	ふくい結婚応援企業登録数 (令和5年度実績は12月末時点)							
		実績 383	399	403	407											
[事業の評価]																
前年度の実績・成果指標等の定量的評価					実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価							
成果指標の交流人数を目標どおり達成  令和5年度（12月末時点） ・ふくい結婚応援企業：407社 ・職場の縁結びさん：614名 ・交流人数：1,089人					引き続き、企業間交流を促進し、交流人数の増加に努めるとともに、コンシェルジュによる企業訪問によりふくい結婚応援企業の拡大を図る。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
													<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
													<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

## 若手社員の交流推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H30 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度) R6 年度	R6 年度
事業実施方法	委託										
補助率	—										
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ 1 学びを伸ばす(人材力) ] 政策 [ 4 希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援 ]					関連する県の計画等		[ 子ども・子育て支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略 ]			
[解決すべき問題・課題]  未婚化・晩婚化の進行、出会いの機会の創出						[問題・課題を表す客観的データ]  ・平均初婚年齢の上昇 男性30.5歳 女性29.0歳 ・職場や仕事を通じて結婚した夫婦の割合 21.4% (厚生労働省出生動向基本調査(令和3年度))					
[事業目的] 中小企業が多い本県では、社内で出会いの機会が少ないため、他社との交流により出会いの機会を増やす必要がある。県内企業団体と協力し、若手社員の成婚につながる。											
[事業内容]  (1) 応援企業の従業員を対象にした企業間交流セミナーの開催(2回シリーズ×1回、30人ずつ) ・ビジネスマナーやライフプランなどの講演とワークショップの実施等による自然な出会いの創出  (2) 応援企業の従業員を対象にした交流イベント(スポーツ大会やBBQ大会など)の開催(男女各10人×2回) ・ふくい結婚応援の従業員を対象にした婚活・恋活イベントの実施  (3) 職場の縁結びさんのスキルアップ支援 ・職場の縁結びさんを対象に、支援活動のスキルアップや縁結びさん同士の交流促進を目的とした講習交流会を開催(年1回、30人)											
[受益者] 20～49歳の独身男女						[想定される受益者数] 10万人(R2年国勢調査)					
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 職場の出会い応援事業 (役割分担)  職場の出会い応援事業で「ふくい結婚応援企業」を増やし、本事業で企業間交流を促進する。			
市町との連携状況	市町主催事業を企業へ情報提供					他県の状況		・生涯未婚率(R2年総務省・国勢調査) 福井県 男性23.36%(3位) 女性12.12%(1位) 全 国 男性28.25% 女性17.81% ・平均初婚年齢(R4年厚労省・人口動態統計) 福井県 男性30.5歳(15位) 女性29.0歳(4位) 全 国 男性31.1歳 女性29.7歳 ・婚姻率(R4年厚労省・人口動態統計) 福井県 3.8(14位) 全 国 4.1			

## 若手社員の交流推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算	事業開始年度	H30 年度	事業終了予定年度(見直し年度)	R6 年度
事業実施方法	委託							□ 補助金		経過年数		
補助率	—							□ その他		7 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,430	953			477	地域少子化対策重点推進交付金(こども家庭庁)						
[予算額の推移等] (単位:千円)												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移	5,363	5,153	5,068	1,430	1,430							
2月現計予算額の推移	5,315	5,153	5,068	1,430								
決算額の推移	5,279	4,603	4,435									
前年度までの主な増減理由	R5: 企業間交流コンシェルジュの見直しによる減											
[成果指標等の推移]												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	交流人数 (目標)	(2,400)	(500)	(400)	(400)	(3,000)	(3,000)	ふくい結婚応援企業における企業間交流会等参加人数(令和5年度実績は12月末時点) ※コロナの影響を考慮し3~5年度は目標を見直し				
	実績	136	143	481	1,089							
活動指標	企業間交流会開催数 (目標)	(125)	(94)	(58)	(50)	(50)	(200)	ふくい結婚応援企業における企業間交流会開催数(令和5年度実績は12月末時点)				
	実績	7	21	21	43							
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
成果指標および活動指標とも目標どおり達成見込み 令和5年度(12月末時点) ・ふくい結婚応援企業: 407社 ・職場の縁結びさん: 614名 ・交流人数: 1,089人				引き続き、企業間交流を促進し、交流人数の増加に努める。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 結婚支援市町応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	補助							<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	1/2、2/3、3/4、10/10							<input type="checkbox"/> その他		9 年		
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 1 学びを伸ばす(人材力) ] 政策 [ 4 希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援 ]				関連する県の計画等		[ 子ども・子育て支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略 ]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
未婚化・晩婚化の進行、出会いの機会の創出						<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均初婚年齢の上昇 男性30.5歳 女性29.0歳</li> <li>・婚姻数の減少 2,815件 (R4)</li> </ul>						
[事業目的]												
市町における様々な出会いの機会の創出や、婚姻時における経済的負担の軽減により、結婚を希望する若者を応援する。												
[事業内容]												
<p>市町が行う下記の事業に対し、国の交付金および県補助金を交付する。</p> <p>(1) 地域少子化対策重点推進事業(国庫10/10) 14,851千円 少子化対策事業(「地域結婚支援重点推進事業」、「結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・機運の醸成事業」)を支援</p> <p>(2) 結婚新生活支援事業(国庫10/10) 144,750千円 結婚新生活に必要な費用を軽減するために自治体が行う取組み(新婚世帯を対象に家賃・引越費用等を補助)を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施市町 高浜町を除く16市町</li> <li>・補助率 1/2、2/3(モデル事業実施の場合)</li> <li>・対象世帯 夫婦共に39歳以下かつ世帯所得500万円未満の新婚世帯</li> <li>・補助上限額 1世帯当たり300千円、600千円(29歳以下の世帯)</li> <li>・対象経費 新居賃借費用(家賃・敷金・礼金、共益費、仲介手数料)、新居購入・リフォーム費用、引越費用</li> </ul> <p>(3) 早婚(U25、U29)夫婦支援事業 262,200千円 結婚新生活支援事業に取り組む自治体の若い新婚世帯に対し、市町を通じ県から支援金を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率 10/10(市町への補助)</li> <li>・対象世帯 国の制度対象世帯のうち、夫婦いずれかが ①25歳以下の世帯 ②29歳以下の世帯</li> <li>・支援額 ①100千円 ②300千円</li> <li>・対象世帯数 ①337世帯 ②714世帯 ※いずれも見込み</li> </ul>												
[受益者] 20～39歳の独身男女						[想定される受益者数] 約8万人						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 結婚新生活支援事業 (実績) ・内閣府「結婚新生活支援事業費補助金」間接補助事業 28年度 交付決定1件(高浜町) 実績額0円 ・29年度に内閣府「地域少子化対策重点推進交付金」に統合				関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況		市町への補助・間接補助事業である				他県の状況		・こども家庭庁 地域少子化対策重点推進交付金 47都道府県で事業実施				

## 結婚支援市町応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	市町				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H28 年度	事業終了予定年度(見直し年度)	R6 年度
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	1/2、2/3、3/4、10/10							<input type="checkbox"/> その他		9 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	421,801	159,601			262,200	地域少子化対策重点推進交付金（こども家庭庁）						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移	2,298	64,512	57,270	89,421	421,801	実施市町の増加に伴う増						
2月現計予算額の推移	18,476	54,030	38,655	281,921								
決算額の推移	418	17,516	24,238									
前年度までの主な増減理由	R2：2月補正において、18,000千円を明許繰越 R3：結婚新生活支援事業および早婚（U25）夫婦支援事業の実施に伴う増 R5：早婚（U29）夫婦支援事業の実施に伴う増および実施市町の増											
[成果指標等の推移]												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	県・市町の結婚応援事業をきっかけとする婚姻数 (目標) (170)	(170)	(170)	(170)	(170)	(200)	(200)	(200)	令和5年度実績は12月末時点			
	実績 113	110	135	74								
活動指標	採択市町数 (目標)					(17)	(17)	事業実施市町数				
	実績 4	9	11	14	16							
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
【成果指標】達成困難 新型コロナウイルス感染拡大により、令和4年度のお見合い件数の減少が成婚件数に影響しているため（令和5年度は5類認定以降はお見合い件数は増加している）				結婚新生活支援事業および早婚（U25、U29）夫婦支援事業実施予定市町が増加（16市町が実施予定）。市町への支援により婚姻件数の増加を図る。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## オールふくい連携婚活応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	一部外	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩
事業主体	市町				事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	負担金										
補助率	—										
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 1 学びを伸ばす(人材力) ] 政策 [ 4 希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援 ]					関連する県の計画等		[ 子ども・子育て支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略 ]			
[解決すべき問題・課題]  結婚を希望している県民への出会いの機会提供 若い世代の婚活参加促進						[問題・課題を表す客観的データ]  県内20～39歳の未婚者へのアンケート結果において、婚活経験がある方の割合が低下 男性：H25 26.2% → H30 17.4% (△8.8%) 女性：H25 36.2% → H30 34.9% (△1.3%) (福井県結婚・子育てに関するニーズ調査)					
[事業目的]  県と市町からなる「ふくい結婚応援協議会」が運営する「ふくい婚活サポートセンター」において、若い世代のニーズにあった婚活サービスであるAIを活用したマッチングシステムの運用や広域的な婚活イベントを開催するなど、オールふくい体制による婚活支援を進めることで、県民の結婚を応援する。											
[事業内容]  (1) センターにおける支援体制の整備 ・職員3名(事務職員2名、コンシェルジュ1名)を委託 ※事務職員は(2)～(5)の業務を実施 ・システム登録者へのフォローや企業間交流促進、自治体事業への助言等を行うコンシェルジュ(1名)の配置 ・ふくく恋人割引等の実施による新規会員獲得(コンシェルジュによる利用促進) ・縁結びコーディネーターによるふくく恋人と地域の縁結びさん相談員とのマッチング・伴走支援の実施 ・女性登録者拡大キャンペーン等の実施による新規会員登録の促進 (2) 会議開催 県・市町・関係団体等による連携事業の検討・実施のための会議を開催(定期総会(2回)、臨時総会(1回)、研修会(2回)) (3) マッチングシステムの運用 マッチングシステムの運用保守および嶺南サテライトにおける登録面談やオンライン面談の実施 (4) 婚活イベントの開催 県全域を対象とした婚活イベント、県外からの移住希望者向け婚活イベント、システム登録者向けイベント等を開催 (5) 結婚・婚活にかかる情報発信 センターホームページ、SNS、雑誌等の広報媒体により、センター活動やイベント情報等を定期的に発信 (6) 民間事業者と連携したシステム登録者支援 民間の結婚相談所運営者による、民間相談所登録者とシステム登録者のお見合い機会の提供(情報共有サイト運用)											
[受益者] 20～49歳の独身男女						[想定される受益者数] 10万人					
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ・地域の縁結び活動応援事業 等 (役割分担) ・ふくい結婚応援企業との連携によるふくく恋人登録者の獲得 ・地域の縁結びとの連携によるふくく恋人登録者の伴走支援強化			
市町との連携状況	市町と連携して結婚支援を進めるための協議会を設立 支援拠点となるセンターを設立、運営					他県の状況		・35の都道府県が結婚支援センターを設置 ・32の都道府県がマッチングシステムを運用			



## オールふくい連携婚活応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	一部外	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	市町				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	R2 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R6 年度
事業実施方法	負担金							<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	-							<input checked="" type="checkbox"/> その他		5 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等					
予算額	27,761	15,756				12,005	地域少子化対策重点推進交付金（こども家庭庁）					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移	32,102	20,409	23,536	23,270	27,761	女性登録者拡大キャンペーン等の実施による増						
2月現計予算額の推移	31,170	20,409	28,661	23,270								
決算額の推移	30,573	20,409	24,110									
前年度までの主な増減理由	R3: マッチングシステム構築完了に伴う減 R4: 民間事業者との連携によるアドバイザー相談会・セミナーの開催 R4.9月補正: 民間事業者との情報共有サイトの構築											
[成果指標等の推移]												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	成婚実績 (目標)	(15)	(30)	(40)	(50)	(50)	(60)	マッチングシステム登録者の成婚件数 (令和5年度実績は1月末時点)				
	実績	1	4	19	18							
活動指標	マッチングシステム登録者数 (目標)	(200)	(1,000)	(1,000)	(1,000)	(1,000)	(1,000)	マッチングシステム登録者数 令和6年度末: 1,000人 (福井県子ども・子育て支援計画) (令和5年度実績は1月末時点)				
	実績	642	1,181	1,359	1,007							
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
令和5年度（1月末時点） ・成果指標は達成困難な見込み 成婚数：18件 R2から開始したマッチングシステムの登録者が満期（2年間）を迎え、登録者数が想定より少なかったため、成婚が少なかった。また、会員の男女比に偏りも一因であったため、次年度は女性登録者の拡大を図る。 ・活動指標は達成見込み マッチングシステム登録者数：1,007人				女性登録料無料など女性会員拡大キャンペーンの実施や、法人割引によるふくい結婚応援企業等と連携を行い、ふく恋登録者の拡大を図る。 令和6年度は縁結びコーディネーターによるふく恋と地域の縁結びさんと連携を行い、登録者の成婚に向けた伴走型支援を強化する。				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 結婚機運醸成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩							
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度						
事業実施方法	直営、補助																	
補助率	1/2																	
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 1 学びを伸ばす(人材力) 政策 [ 4 希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援 ]				関連する県の計画等		[ 子ども・子育て支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略 ]											
[解決すべき問題・課題] 婚姻件数の減少 若者に対する結婚・出産についての意識醸成						[問題・課題を表す客観的データ] ・婚姻件数 2,815件 (R4) ・未婚者の結婚を希望する方の割合が低下 できるだけ早く(いずれは)結婚したい H25 80.8% → H30 74.0%												
[事業目的] 若者が友人等呼びたくなる挙式やウエディングパーティーを実施する事業者に対し、広報イベントや情報発信への支援することで、結婚の機運を醸成する。また、若者の結婚、恋愛への関心が薄れているため、大学等において、ライフデザイン形成のためのセミナーを開催することで、将来の結婚や出産の意識づけを行う。																		
[事業内容]  (1) 結婚機運醸成を目的に、若者を惹きつける式やパーティーを実施する事業者へのイベント・情報発信支援(12,000千円) 企画例: アウトドアウエディングなど新しい挙式方法の発信、高校生・大学生向けの式場見学会、結婚式場を活用した若者向けイベントの開催等 補助率: 1/2 上限: 80万円×15件  (2) 大学等の講義におけるライフデザインセミナーの開催 対象: 講座受講生(大学1~2年生、高校1~2年) 実施場所: 2カ所 内容: 結婚・出産を含めたライフデザイン・キャリアデザイン、妊娠適齢期等の知識、福井の優れた結婚・子育て環境の紹介																		
[受益者] 20~49歳の独身男女						[想定される受益者数] 10万人												
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)											
市町との連携状況						他県の状況	・生涯未婚率 (R2年総務省・国勢調査) 福井県 男性23.36% (3位) 女性12.12% (1位) 全 国 男性28.25% 女性17.81% ・平均初婚年齢 (R4年厚労省・人口動態統計) 福井県 男性30.5歳 (15位) 女性29.0歳 (4位) 全 国 男性31.1歳 女性29.7歳 ・婚姻率 (R4年厚労省・人口動態統計) 福井県 3.8 (14位) 全 国 4.1											

## 結婚機運醸成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算	事業開始年度	R5 年度	事業終了予定年度(見直し年度)	R6 年度
事業実施方法	直営、補助							■ 補助金		経過年数		
補助率	1/2							□ その他		2 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	12,303	151			12,152	地域少子化対策重点推進交付金（こども家庭庁）						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移				29,917	12,303	・補助金額および件数の見直し ・機運醸成啓発の見直し						
2月現計予算額の推移				29,917								
決算額の推移												
前年度までの主な増減理由	R4.2補正（経済対策）をR5に繰越											
[成果指標等の推移]												
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	県・市町の結婚応援事業をきっかけとする婚姻数 (目標) (170) 実績 113	(170) 110	(170) 135	(170) 74	(200)	(200)	(200)	令和5年度実績は12月末時点				
活動指標	ライフデザインセミナー受講者数 (目標) (160) 実績 141	(160) 126	(160) 161	(160) 57	(160)	(160)	(160)	80人×2校 (令和5年度実績は1月末時点)				
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
【成果指標】達成困難 新型コロナウイルス感染拡大により、令和4年度のお見合い件数の減少が成婚件数に影響しているため（令和5年度の5類認定以降はお見合い件数は増加） 【活動指標】達成困難 セミナーを開催した学校の生徒数が少なかったため ライフデザインセミナー受講者 57人（高校25人、専門学校32人）				補助金の交付対象を結婚式場に加え、ウェディングプロデュース会社等も対象とし、イベント・情報発信支援を継続するとともに、引き続き高校生など若い世代へのライフプランの意識付けを行っていく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 若者恋愛応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R6 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営、委託											
補助率	-											
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [ 1 学びを伸ばす(人材力) ] 政策 [ 4 希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援 ]		関連する県の計画等		[ 子ども・子育て支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略 ]							
[解決すべき問題・課題] 若者に対する恋愛・結婚についての意識醸成						[問題・課題を表す客観的データ] ・デートした人数が0人の20代独身者の割合：男性40%、女性25% (R3 内閣府「人生100年時代における結婚・仕事・収入に関する調査」)						
[事業目的] 若者向けの恋愛経験を増やすとともに、自身のスキルアップにつなげるための講座等の開催により、異性とのスムーズな恋愛に繋げていく。また、恋愛の良さを広めることで、恋愛・結婚への意識を高めていく。												
[事業内容]  (1) 自分磨き講座の実施 婚活時のスムーズな出会い・お付き合いにつなげるため、プライベート、ビジネスの両方に活かせるスキルアップ講座  (2) 結婚支援情報に関する広報の実施 県が実施する支援制度の広報を実施（WEB広告、SNS、情報誌等）  (3) 民間大手マッチングアプリ運営会社との連携												
[受益者] 20～39歳の独身男女						[想定される受益者数] 約8万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)		関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況			他県の状況		・生涯未婚率 (R2年総務省・国勢調査) 福井県 男性23.36% (3位) 女性12.12% (1位) 全 国 男性28.25% 女性17.81% ・平均初婚年齢 (R4年厚労省・人口動態統計) 福井県 男性30.5歳 (15位) 女性29.0歳 (4位) 全 国 男性31.1歳 女性29.7歳 ・婚姻率 (R4年厚労省・人口動態統計) 福井県 3.8 (14位) 全 国 4.1							

## 若者恋愛応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R6 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営、委託					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	10,227	3,781			6,446	地域少子化対策重点推進交付金（こども家庭庁）						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移						10,227						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	恋愛・婚活に対し自信が ついた参加者の割合 (目標) 実績					(80%)	(80%)	(80%)	受講者アンケートにおける回答割合			
活動指標	自分磨き講座受講者数 (目標) 実績					(300)	(300)	(300)	30人×10回			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価				
-				-				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 地域の縁結び活動応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的・標準外	要求基準	一部外	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩
事業主体	県				事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H22 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営、委託										
補助率	—										
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 1 学びを伸ばす(人材力) ] 政策 [ 4 希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援 ]					関連する県の計画等		[ 子ども・子育て支援計画／ふくい創生・人口減少対策戦略 ]			
[解決すべき問題・課題]  未婚化・晩婚化の進行、出会いの機会の創出						[問題・課題を表す客観的データ]  ・平均初婚年齢の上昇 男性30.5歳 女性29.0歳 ・婚姻数の減少 2,815件 (R4)					
[事業目的] 地域の縁結びさんの活動を活性化させるため、コーディネーターを新たに配置して「ふく恋」と連携することにより、出会いの機会を拡大するとともに、地域の縁結びさんの活動支援を充実させ、相談者への成婚までのきめ細やかなサポートを強化する。											
[事業内容]  (1) 縁結びコーディネーターの配置 民間結婚相談所等において結婚相談支援の経験がある者を縁結びコーディネーターとして配置 地域の縁結びさんとの連携を図ることで、地域の縁結びさん相談者とふく恋会員双方の出会いの機会を拡大 ふく恋会員にも地域の縁結びさんが伴走支援を実施  (2) 地域の縁結びさんの活動支援の充実 地域の縁結びさんへの活動支援を強化し、活動を活性化することにより、相談者の伴走支援を強化  (3) 地域の縁結びさん登録・募集説明会や研修会の開催等											
[受益者] 20～49歳の独身男女						[想定される受益者数] 10万人					
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 オールふくい連携婚活応援事業 (役割分担)  ふく恋マッチングシステムとの連携し、伴走型支援の拡大			
市町との連携状況						他県の状況		・生涯未婚率 (R2年総務省・国勢調査) 福井県 男性23.36% (3位) 女性12.12% (1位) 全 国 男性28.25% 女性17.81% ・平均初婚年齢 (R4年厚労省・人口動態統計) 福井県 男性30.5歳 (15位) 女性29.0歳 (4位) 全 国 男性31.1歳 女性29.7歳 ・婚姻率 (R4年厚労省・人口動態統計) 福井県 3.8 (14位) 全 国 4.1			

## 地域の縁結び活動応援事業

区分	拡充	経費区分	政策的・標準外	要求基準	一部外	部局名	未来創造部	課名	県民協働課	課長名	坂上 寿浩		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度		
事業実施方法	直営、委託					□ 法定受託事務			□ 補助金			H22 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)
補助率	—					□ その他			□ その他			R6 年度	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	17,306	5,058			12,248	地域少子化対策重点推進交付金（こども家庭庁）□							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		3,384	3,384	3,045	3,301	17,306	結びコーディネーターの配置 地域の縁結びさんの活動支援の充実						
2月現計予算額の推移		3,384	3,192	3,045	3,301								
決算額の推移		2,002	2,402	2,499									
前年度までの主な増減理由		R5:グループ活動費の増額											
[成果指標等の推移]													
区 分		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	成婚実績 (目標)	(50)	(50)	(50)	(50)	(100)	(100)	(100)	令和5年度実績は12月末時点				
	実績	49	48	56	28								
活動指標	地域の縁結びさん登録数 (目標)	(300)	(300)	(250)	(250)	(250)	(250)	(250)	令和5年度実績は12月末時点				
	実績	291	274	266	253								
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価					
【成果指標】達成困難 地域の縁結びさんや相談者が減少傾向にあるため、成婚件数に影響した。令和6年度は活動支援の充実や地域の縁結びさんへ相談者とふく恋会員とをつなぎ、出会いの拡充を図る。  【活動指標】達成見込み				新たに縁結びコーディネーターを配置し、ふく恋相談者と地域の縁結びさん相談者双方の出会いの機会を拡大するとともに、地域の縁結びさんの活動支援を充実させ、相談者への成婚までのきめ細やかなサポートを強化する。				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額		
								□ 継続	□ 休止	□ 完了			
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他			